

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名				コード	15300	延長保育事業ほか2事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	担当班	保育班
基本施策				7	7	子育て支援の充実	根拠法令	児童福祉法、旭市立保育所時間外保育実施要綱	3	3	1	☒ 主な事業		
施策の展開				15	15	結婚・子育て環境の整備	戦略事業	73 時間外(延長)保育事業				☐ 国土強靱化地域計画		
施策の展開							戦略事業					☐ 新市建設計画		
												☐ 定住自立圏構想		
												☐ 主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返		保護者の就労形態の多様化に伴い、児童の保育時間を延長することで、安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図る。		
☒ 平成 18 年度～		【保育標準時間認定の場合】		
☐ 開始年度不詳		・公立保育所(中央第一保育所)、公設民営(干潟保育所)は、午後6時15分から午後7時15分までの時間で保育を実施。		
☐ 期間限定複数年度		【保育短時間認定の場合】		
平成 年度～		・公立保育所(その他)は、短時間保育利用の方が8時間を超えて保育を希望する場合に午後4時00分から午後6時15分までの時間で保育を実施。		
平成 年度まで		私立保育園等については、延長保育の実施に対し補助金の交付を行う。		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
就労形態が多様化し、通常時間外の保育の需要が増えてきたため。		就労形態の多様化、核家族化により、延長保育の利用は、公立保育所では微増している。私立保育園は平成21年度が11,906人であり、年度により増減がある。 平成27年度から子ども子育て新法により短時間利用の方に対する時間外保育も実施することとなった。		平成23年に市内全保育所で実施したアンケートによると、午後7時までの延長保育を適当と思う方が 84.3%、午後7時を超えての延長保育を適当と思う方が 12.1%であった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算)		単位:千円	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
1. 共済費	45	臨時職員社会保険料	千円	0	0	0	45	25
2. 賞金	1,359	臨時職員賞金	千円	1,371	1,366	1,365	1,359	1,459
3. 負担金及び交付金	5,219	旭市地域子ども・子育て支援事業費補助金	千円	27,670	27,750	27,881	5,219	5,742
4. 委託料	500	指定管理料(干潟保育所)	千円	500	500	500	500	500
	0		千円					
② 特定財源の内訳(27年度の決算)		単位:千円	事業費計 (A)					
1. 国庫支出金	1,739	子ども・子育て支援交付金	千円	29,541	29,616	29,746	7,123	7,726
2. 都道府県支出金	1,739	千葉県子ども・子育て支援補助金	千円	18,446	18,500	18,587	1,739	1,914
3. 地方債	0		千円					
4. その他	168		千円	124	135	220	168	232
			千円	10,971	10,981	10,939	3,477	3,666

前年度増減理由	国庫の補助金交付要綱の変更があり、私立保育所が実施する延長保育に対する補助金の一部の支出科目が変わったため
---------	---

従事職員数	常時 13 人	最大 人	× 目 =	延べ 0 人
-------	---------	------	-------	--------

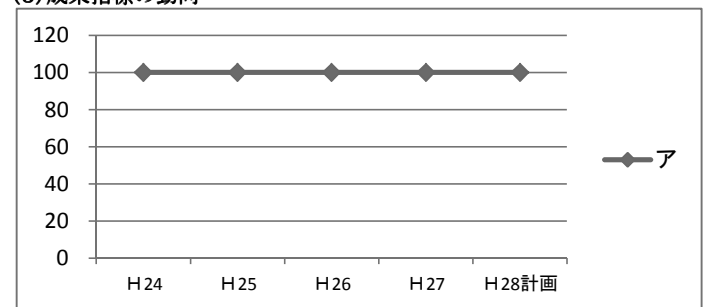
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動)		ア	人	2,276	2,091	2,710	2,196	2,328
目的	公立保育所(中央第一)・公設民営(干潟)・・・利用申請受付、児童保育、料金徴収		イ	人	10,525	10,122	15,308	10,532	8,467
	私立保育園・・・補助金交付								
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	対象意図		ア	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目的	延長保育を実施している公立保育所及び私立保育園の児童の保護者		イ						
	安心して働くことができる。								
目的	対象意図								
	児童								
目的	保護者による保育ができない時に保育を受けることができる。								

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率
	かなりある		下位 1/3
	ある程度ある		中位 1/3
	ほとんどない		上位 1/3
大きい		①	
普通		②	
小さい		③	
		④⑤	
		⑥	
		⑦⑧	
		⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了	☒ 順調	☐ 概ね順調	☐ 停滞	☐ 実施困難
	【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標イ	成果指標イ	☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下
評価内容	③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	☐ 拡大	☒ 現状維持
		H28.4.1	あさひこひつじ幼稚園が事業を開始する		☐ 縮小	☐ 廃止・休止
						☐ 見直し
						☐ その他 ()